

各 位

2022年3月16日
イカロス出版株式会社

季刊『通訳・翻訳ジャーナル』が2日間連続でウェビナーを開催！
通訳者・翻訳者と、志望者必見のプログラムを2022年4月16日・17日に配信

インプレスグループで航空・鉄道分野のメディア事業を手掛けるイカロス出版株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山手章弘）は、季刊『通訳・翻訳ジャーナル』主催によるオンラインセミナー、「つーほんウェビナー」の第1回、第2回を2022年4月16日（土）・17日（日）に開催いたします。



「通訳者のキャリア展望
—過去・現在・未来—
2022年4月16日(土) 15:00~17:00

講師：
新崎隆子氏
(会議・放送通訳者、NHKグローバル
メディアサービス国際研修室講師)

『通訳翻訳ジャーナル』主催
第1回 & 第2回 つーほんウェビナー 開催！

講師：
金原瑞人氏
(翻訳家、法政大学社会学部教授)

「金原瑞人の
翻訳エクササイズ 入門編」
2022年4月17日(日) 15:00~17:00

イカロス出版が刊行する、季刊『通訳・翻訳ジャーナル』（年4回、2月・5月・8月・11月刊行）は、通訳・翻訳を扱うメディアとして国内では唯一の定期媒体です。これまで誌面やWebサイトで通訳・翻訳に関する情報を発信してきましたが、より充実したコンテンツをお届けするため、今年度よりオンラインによる「つーほんウェビナー」を開催します。

内容は、プロとして活躍されている通訳者・翻訳者の方による講演やトークショー、実践的な通訳・翻訳講座など。参加者との質疑応答といったインタラクティブな要素も取り入れ、配信ならで

この強みを生かしたコンテンツを提供していきます。

第1回&第2回の「つーほんウェビナー」では、会議・放送通訳者の新崎隆子さんと、翻訳家の金原瑞人さんが講師を務めます。長年にわたり第一線で活躍中の先生方による講座をお見逃しなく！

【第1回 つーほんウェビナー 開催概要】



【内容紹介】

会議・放送通訳者として長年にわたり第一線で活躍されてきた新崎隆子さんが登壇！ 通訳者のキャリア展望について、時代の変化を押さえつつ考察します。

これからのキャリアを考えたい通訳志望者、現役通訳者、また通訳業界に関心がある方はぜひご参加ください。

【第1回 つーほんウェビナー「通訳者のキャリア展望—過去・現在・未来」】

- 講師：新崎隆子氏（会議・放送通訳者、NHK グローバルメディアサービス国際研修室講師）
- 日時：2022年4月16日（土）15：00～17：00（Zoomの入室開始 14：50～）
- 形式：Zoom ウェビナーによるオンライン配信
- 参加費：3,000円（税込） Peatixにて決済

- ・アーカイブ配信：あり（参加者限定・イベント後10日間を予定）
- ・参加申込方法：Peatixのイベントページ（<https://tsuhon01.peatix.com>）にてチケットを購入
- ・参加申込締切：2022年4月15日（金）12：00

【講師プロフィール】

新崎隆子氏

しんざき・りゅうこ／神戸大学文学部卒業、青山学院大学大学院博士後期課程修了。博士（国際コミュニケーション）。会議通訳者。NHKがBS放送を開始した1989年より今日まで放送通訳者を務める。NHKグローバルメディアサービス国際研修室講師。東京外国語大学など複数の大学で非常勤講師を務めた経験がある。主な著書に『通訳席から世界が見える』（筑摩書房）、共著に『英語スピーキング・クリニック』（研究社）など。

～講師より～

私は、公立高等学校の英語教師を経てプロ通訳者の世界に入り、40年近くを通訳の実践、教育、研

究に携わってきました。時代の変化やテクノロジーの発達とともにヒューマン・コミュニケーションのあり方は変容し、通訳者の役割や仕事の環境も変わってきました。

通訳者の役割はどのように進化してきたか。AI がとって代わることのできない通訳はあるのか。人間社会の目まぐるしいダイナミズムの中で通訳者としてのキャリアをどのように展望すれば良いのか。通訳に関心のある方や、プロの道をめざす方など、多くの皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

【第2回 つーほんウェビナー 開催概要】



【内容紹介】

出版翻訳志望者の方必見！ これまでに共訳を含め 600 冊近くの訳書を手がけてきた、翻訳家の金原瑞人さんによる翻訳入門講座をお届けします。

参加者の方には事前に課題テキスト（英文）を配布。ぜひ実際に翻訳して、主催者までお送りください。訳文は、ウェビナーで紹介させていただく場合もあります。視聴だけの参加も歓迎です。

【第2回 つーほんウェビナー「金原瑞人の翻訳エクササイズ 入門編」】

- 講師：金原瑞人氏（翻訳家、法政大学社会学部教授）
- 日時：2022年4月17日（日）15：00～17：00（Zoomの入室開始 14：50～）
- 形式：Zoom ウェビナーによるオンライン配信
- 参加費：3,000 円（税込） Peatix にて決済

- ・アーカイブ配信：あり（参加者限定・イベント後 10 日間を予定）
- ・参加申込方法：Peatix のイベントページ (<https://tsuhon02.peatix.com>) にてチケットを購入
- ・参加申込締切：2022年4月16日（土）12：00

【講師プロフィール】

金原瑞人氏

かねはら・みずひと／翻訳家、法政大学社会学部教授。ヤングアダルト分野を中心とする翻訳のほか、エッセイ、評論など幅広く手がける。訳書に『不思議を売る男』（偕成社）、『パーティミアス』（静山社文庫）、『青空のむこう』（求龍堂）、『パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々』（ほるぷ出版）、『国のない男』（中公文庫）、『月と六ペンス』『このサンドイッチ、マヨネーズ忘れてる／ハ

プワース 16、1924 年』(新潮文庫)、『文学効能事典 あなたの悩みに効く小説』(フィルムアート社) など多数。エッセイ集に『サリンジャーに、マティーニを教わった』(潮出版社) など。

～講師より～

初心者むけの翻訳講座です。ぼくがどんなふうに翻訳という作業を行っているか、どんなところに気を配っているかといったことは多少、わかると思います。この講座を受講したからといって、いきなり実力がアップするはずはないのですが、ちょっとした「気づき」はあるかもしれません。と書きながらも、現在、大学のシラバスなどでよく使われる「気づき」という言葉は嫌いなので、「発見」にしましょう。

課題のテキストの訳文を送ってください。それを読んで、講座で何を話すか考えます。もちろん、訳文の提出は希望者のみです。原文も読まず、訳文も提出せず、当日聞くだけ、という方も歓迎します。

季刊『通訳・翻訳ジャーナル』とは

2月・5月・8月・11月の年4回発行する季刊誌。主に現役の翻訳者・通訳者、または翻訳者・通訳者をめざす人、語学に興味がある人に向けて業界の動向や学習のヒントなど、役に立つ情報を提供する。2022年より、「つーほんウェビナー」をはじめとする通訳・翻訳関連のセミナーやオンラインイベント事業も開始。通訳・翻訳に関連する様々な専門分野から講師を招きし、学習者と現役の通訳者・翻訳者、通訳・翻訳や語学に興味がある人に向けた講演・セミナーを配信する。

公式HP「通訳・翻訳WEB」：<https://tsuhon.jp/>

【イカロス出版株式会社】 <https://www.ikaros.jp/>
『月刊エアライン』を中心に航空、鉄道、ミリタリー、レスキュー分野で出版活動を展開。さらに旅行、通訳・翻訳、ライフスタイルなどの分野でも多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>
株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

イカロス出版株式会社 担当：齋藤明日香
Tel：03-6837-4664 / E-mail：tsuhon-j@ikaros.co.jp
URL：<https://www.ikaros.jp/>
<https://tsuhon.jp/>